

前立腺がんに対する強度変調放射線治療を受けた患者の日常生活変化の調査

1. 研究の対象

2015年トモセラピー導入後～2019年3月31日に当院で前立腺がんに対しトモセラピーを用いた強度変調放射線治療を受けた患者

2. 研究目的・方法

当院に導入された強度変調放射線治療専用装置であるトモセラピーで前立腺がんに対する放射線治療を受けた患者に治療開始前と比較して有害事象による長期的な日常生活の変化が生じているかを明らかにする。

研究期間：平成30年8月8日～平成31年3月31日

3. 研究に用いる試料・情報の種類

調査方法：各症例の照射記録、看護記録からデータを抽出する後ろ向き研究

調査内容は対象者の基本属性（年齢・性別・社会的背景・PS・合併症）と、併用療法の有無と併用時期、有害事象と日常生活の変化等。

有害事象：頻尿、下痢、頻便等

日常生活の変化：排泄の回数、食欲不振、不眠等

分析方法：調査内容ごとに単純集計を行う

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒534-0021

大阪市都島区都島本通 2-13-22 06-6929-1221

地方独立行政法人大阪市民病院機構 大阪市立総合医療センター

研究責任者

看護部 放射線科外来 片山沙織